

かがり火(NALC岐阜)

会員数 165人 世帯加入 105世帯

事務所 〒502-0849
岐阜市栄新町1-16 国井ビル203号
TEL058-295-6505 FAX 058-275-4738

メール: nalcgifu1@knd.biglobe.ne.jp
<http://w3.ccom.or.jp/nalcgifu/>

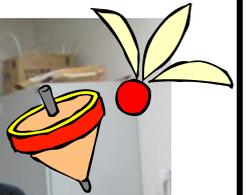
1月号

第137号

2016年1月10日

編集・発行 山口弘

謹賀新年 みなさまのご健康とご多幸をお祈りいたします。
本年も どうぞよろしく お願い致します。



「経済的繁栄のため」という餌に惑わされてはいけない もっと大切なことが・・・

ナルク岐阜代表 山口弘 年頭所感

そんなに昔の話ではありません。今から20年～30年前のことです。右肩上がりの経済成長が、未来永劫に続くと思われ、仕事はいくらでもあり正規社員にならなくても、若者は働きたい時に働くことができ、お金が貯まればそれで海外旅行などで余暇を楽しむ。高齢になっても、社会保障が充実しているから、老後は安心。おまけにニート族(大学を卒業したにもかかわらず就職も就職の準備もしない若者)、パラサイトシングル(いつまでも親に寄生している若者)があらわれ、親がセッセと何もしない子ども(もう大人?)を食わせている始末。

こんな社会が、1991年3月のバブル崩壊、2008年9月のリーマンショックで状況は一変。今はどうでしょう。経済的に繁栄がすることが最重要項目となりました。この間日本を含め世界中に所得格差・貧富の差が広まり、正規社員の所得と非正規社員の所得格差となり、非正規の労働者は家族を養うどころか自分ひとりの生計も立てられなくなって来ています。ワーキングプア(働いても生計が成り立たない)の時代になってしまっているのです。

そして、今日日本が抱えている問題は、「安保と防衛」「日本国憲法問題」「原子力発電と放射性廃棄物の処理」「少子化と高齢者福祉問題」と難問ばかり。それなのに、「経済繁栄」重視の政策だけでは、ますます貧富の差が広がるばかりではないでしょうか。私たち一人一人が子孫に「負」の遺産を残さないためには、どう行動すべきかをしっかり考え、もっと率直に意見を交わし合う時が来ているのではないのでしょうか? 皆さんはどう思う?

特別養護老人ホーム「寿楽苑」でハンドマッサージ



12月14日(月) 特別養護老人ホーム寿楽苑を訪問しました。ハンドマッサージをしながらの傾聴ボランティアです。お年寄りが楽しみにして、ナルクの訪問を待っていました。

障がい者支援施設「第三恵光」で作業の応援



岐阜市西島の障がい者支援施設「第三恵光」では、毎日軽作業をしています。利用者は作業の後始末が苦手です。それでナルクがその後始末の応援をします。それで職員は大助かりなのです。それで職員は大助かりなのです。12月は8日、15日、22日の3回訪問しました

当面のナルク活動・自立活動・奉仕活動

1月12日(火)	火曜サロン(健康麻雀) 事務所 13:00~
1月13日(水)	第三恵光 作業支援 9:30~11:00
1月14日(木)	アルト介護センター 訪問活動 13:00~
1月16日(土)	2016ハートフルスクエア 10:00~16:00
1月16日(土)	2016ハートフルスクエア 10:00~16:00
1月18日(月)	ナルク菜園作業とカラオケ 9:30~
1月19日(火)	火曜サロン(健康麻雀) 事務所 13:00~
1月19日(火)	第三恵光 作業支援 9:30~11:00
1月27日(水)	第二恵光ハンド、第三恵光作業
2月14日(日)	定例会 本荘公民館 13:00~15:00

今月の時間預託活動(助け合い活動)

◆庭の剪定・草取り	午前中時間ほど
◆通院送迎	院内付き添いあり
◆話し相手	都合のよい時 1・2時間
◆スクールバス迎え	毎週水・木・金曜日 16:00
◆買物支援	1時間程度
◆付き添い	散歩、買物
◆部屋の片付け、掃除	1・2時間
◆幼児のお守り	土曜日午前中
◆犬の散歩	毎週1, 2回
◆食事作り	週2回程度

